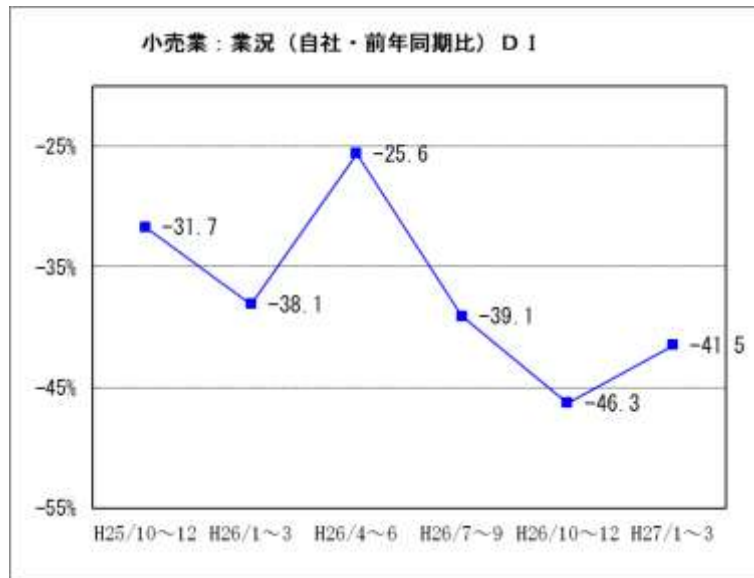


## 4. 小売業の動向

### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、マイナス41.5。前期のマイナス46.3から4.8ポイント改善。来期見通しは、マイナス31.6と改善の見込み。



小売業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

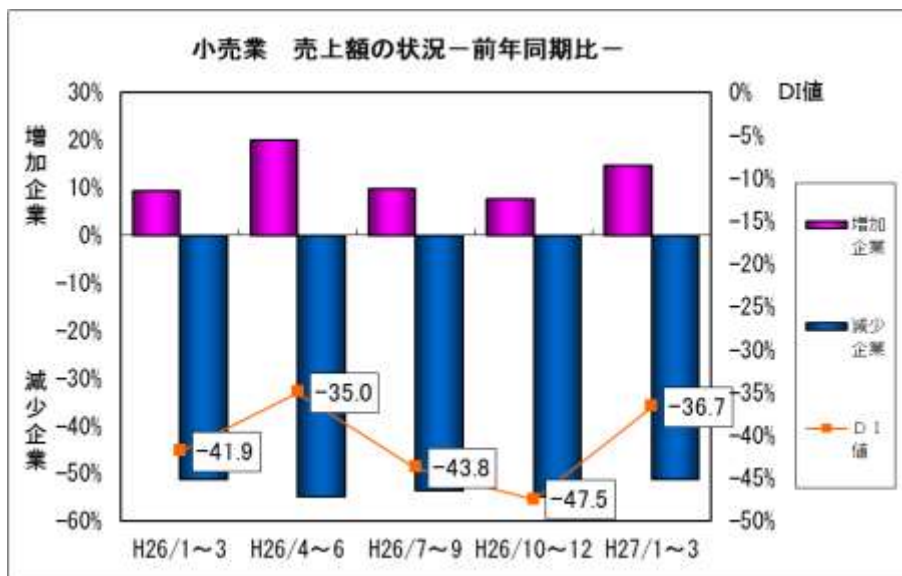
	前々期 (26年7月~9月)	前期(A) (26年10月~12月)	今期(B) (27年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上額	▲ 43.8	▲ 47.5	▲ 36.7	10.8	▲ 47.5
客単価	▲ 31.7	▲ 45.0	▲ 29.2	15.8	▲ 35.0
商品仕入単価	56.1	56.2	39.0	▲ 17.2	30.7
採算（経常利益）	▲ 48.9	▲ 41.5	▲ 41.5	0.0	▲ 40.0
資金繰り	▲ 22.0	▲ 31.7	▲ 29.3	2.4	▲ 17.5



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

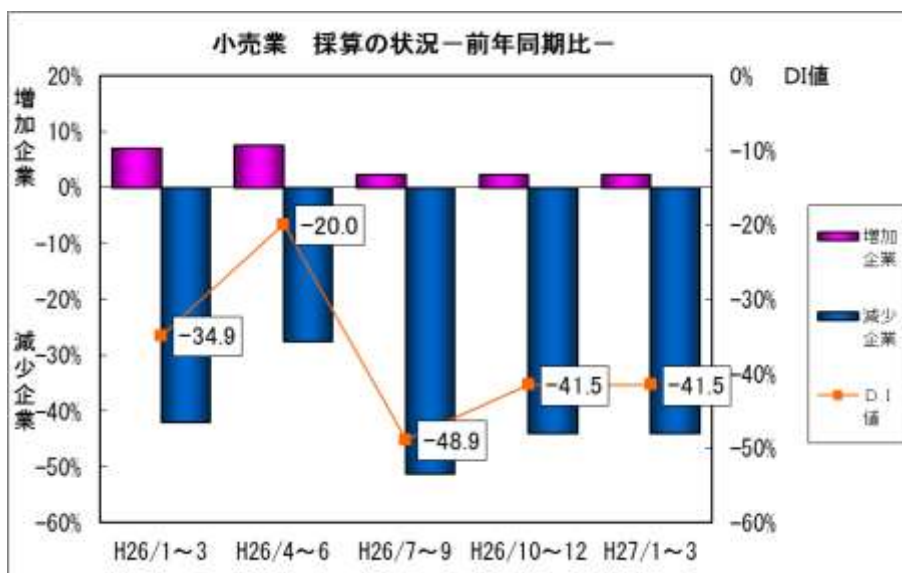
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I 値は、マイナス 36.7。前期のマイナス 47.5 から 10.8 ポイント改善した。来期見通しは、マイナス 47.5 と上昇の見通し。



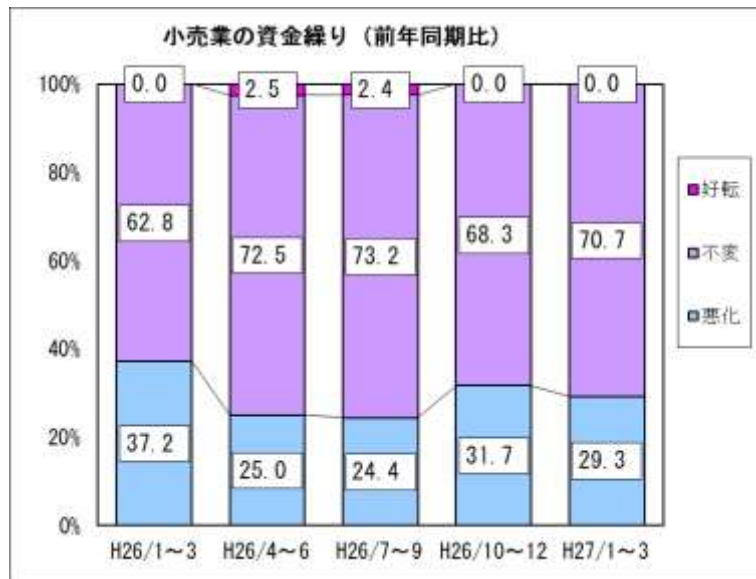
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 41.5。前期のマイナス 41.5 から横ばいとなった。来期見通しは、マイナス 40.0 と改善の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 29.3。前期のマイナス 31.7 から 2.4 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 17.5 と改善の見込み。

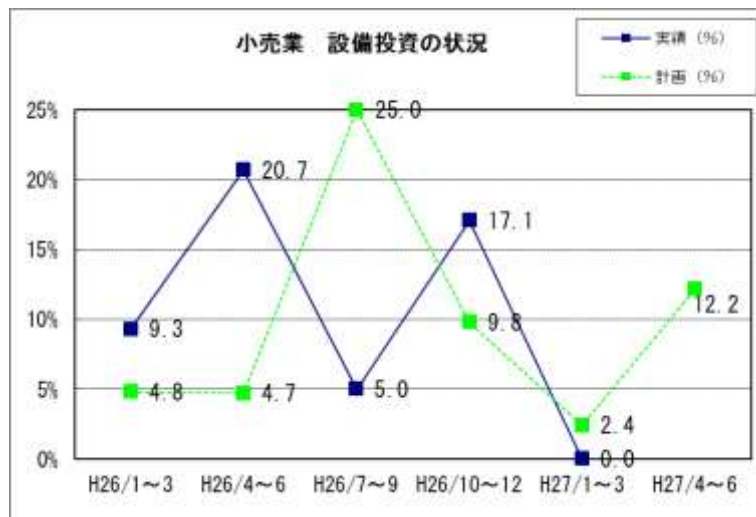


### ④設備投資

#### 新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店 舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	7	0	3	0	0	0	2	0	2	34
前期実施（%）	17.1	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	28.6	82.9
今期実施（実数）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41
今期実施（%）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
来期計画（実数）	5	0	0	1	2	2	0	0	1	36
来期計画（%）	12.2	0.0	0.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	87.8

今期設備投資を実施した企業は 0 社（0.0%）。前期（平成 26 年 7～9 月期）の実施企業 7 社（17.1%）から減少。来期は 5 社（12.2%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 40.0%→今期 43.2%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 32.5%→今期 37.8%)
- ・ 「消費者ニーズの変化」 (前期 32.5%→今期 35.1%)
- ・ 「仕入単価の上昇」 (前期 30.0%→今期 35.1%)

となっている。

